

記入例

現場代理人兼任届

〇〇年 6 月 4 日

（あて先）京田辺市公営企業管理者職務代理者

上下水道部長 〇〇 〇〇

受注者 住 所

京田辺市田辺〇〇番地

商号又は名称 △△建設株式会社

代表者職氏名 代表取締役 □□□□ ⑩

次のとおり、現場代理人を他の工事と兼任させたいので、届け出ます。

1 契約工事（今回契約する工事）

現 場 代 理 人	京田辺 次郎		
工 事 担 当 課	△△△△課	監 督 職 員	□□ □□
工事番号及び工事名	1－〇K 市道〇〇〇〇線道路改良工事		
工 事 場 所	京田辺市 大住 地内		
工 期	〇〇年 6 月 5 日から〇〇年 1 0 月 3 0 日まで		
請 負 代 金 額	7, 5 6 0, 0 0 0 円		

2 兼任となる他の工事（契約済みの工事）

発 注 機 関 名	京都府山城北土木事務所	工事担当課	△△△△室
監 督 職 員	□□□□	連 絡 先	〇〇〇〇－〇〇－〇〇〇〇
工事番号及び工事名	山北〇〇□□□第〇号の〇 □□□□線道路改良工事		
工 事 場 所	京田辺市 田辺 地内		
工 期	〇〇年 5 月 1 2 日から〇〇年 9 月 1 2 日まで		
請 負 代 金 額	8, 6 4 0, 0 0 0 円		
当該工事における主任技術者との兼任		☒ 有 ・ 無	
兼 任 条 件 （ 該 当 に 〇 ）	☒ ア	発注機関が兼任を認めている。	
	☒ イ	他の工事と兼任でない。	
	☒ ウ	技術者の専任を要する工事でない。	
	☒ エ	連絡員を配置できる。	

(注)すべての条件に該当しなければ、兼任はできません。

※連絡員については、決まり次第、速やかに監督職員に報告すること。

様式 1（技術者非専任工事）

兼任工事位置図



兼任となる他の工事（先に契約済みの工事）の位置を箇所が分かるよう
朱書等により図示すること。

注 1）地図等を使用し、兼任となる他の工事の箇所を図示すること。なお、兼任可能な工事の箇所は、京都府山城北土木事務所管内に限る。

注 2）位置図は、別図で添付しても差し支えない。